

1 分析結果と課題

分析の結果、**2**四について【村田さんのスピーチ】とくスライド⑤>を結び付けて、スピーチの内容のどの部分をより分かりやすく伝えたいのかを明確にすることができていない誤答が多かった。

課題として、資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現できていないことが考えられる。

2 学習指導に当たって

今後の指導に当たっては、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する際、伝えたい内容が適切に伝わるよう効果的に資料や機器を活用させることが大切である。

例えば、スピーチにおける資料や機器の用い方に着目し、どのような資料を示して、話し方をどのように工夫しているか確認する学習活動が考えられる。自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫するためには、話の内容を踏まえ、話の要点や根拠が明らかになっているか、説明が不足していないか、中心となる事柄が強調されているかなど、自分の考えが聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認し、資料や機器の用い方について検討することが大切である。

指導例

資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する指導
～単元名「生徒総会に向けて、発表原稿を基にスライドを検討しよう」(第2学年)～

【学習指導要領における内容】

- 2 学年「知識及び技能」(2) 情報の扱い方に関する事項
 - イ 情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うこと。
- 2 学年「思考力、判断力、表現力等」A 話すこと・聞くこと (1)
 - ウ 資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。

【指導の計画】

時	学習活動	指導上の留意点
1	① 生徒会執行部の依頼内容を聞く。 ② 発表原稿とスライドを読む。 ③ 生徒会執行部が悩んでいる内容を共有し、学習課題を設定する。 ④ 検討の観点を定め、学習の見通しをもつ。 ⑤ スライドⅢについてグループで話し合う。 ⑥ ワークシートに改善案と理由を記入する。 ⑦ 全体で発表し、共有する。 ⑧ 作成したスライドを再度検討して手直しする。 ⑨ スライドでの情報の表し方についてまとめた上で、本時の学びを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行部の依頼内容から、本単元の学びと委員会活動との関連性を実感させる。 ・生徒会執行部が悩んでいる内容を踏まえて、学習課題を設定させる。 ・既習事項と結び付けて検討の観点を定め、学習の見通しをもたせる。 ・観点に基づいて話し合わせる。 ・スライドⅢの改善案を、手書きでワークシートに記入させる。 ・全体での発表内容を参考に再度検討し、手直しさせる。【評価：「知・技」(2)イ】 ※生徒会執行部の発表原稿とスライドは、この指導例の最終頁を参照。
2	① 生徒会執行部からの依頼内容を聞く。 ② 前時を振り返り、学習の見通しをもつ。 ③ 未完成のスライドⅤ部分の原稿を読む。 ④ 教師が作成の条件を整理して示す。 ⑤ 生徒会執行部の考えが聞き手に分かりやすく伝わるよう、スライドⅤを作成する。 ⑥ 作成したスライドを、全体で交流する。 ⑦ 作成したスライドを再度検討して手直しする。 ⑧ 本時の学習をまとめる。 ⑨ 学習を振り返り、全体で交流する。	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会執行部からの依頼内容を踏まえて、学習課題を設定させる。前時の学びを振り返り、学習の見通しをもたせる。 ・生徒会執行部の依頼内容を整理し、条件を確認した上で作成に向かわせる。 ・スライドをモニターに映し、どのように工夫したか説明しながら全体で共有させる。 ・全体交流を踏まえ、検討の観点や条件、発表原稿に基づき、再構成させる。 【評価：「思・判・表」A(1)ウ】 ・自分にとってどのような学びがあったか、今後どのように生かしたいか、発表させる。

《 第 1 時 》

【指導の流れ】

1 学習課題を捉えさせる。



2月下旬に行われる今年度最後の生徒総会に向け、各委員会活動の1年間の総括を、スライド5枚にまとめて発表するよう、各委員長に依頼しています。今日の国語の時間は、そのスライドについて検討していきます。

目的は、委員会活動のまとめと来年度の展望を、全校生徒に分かりやすく伝えることです。前回のアンケート結果から、議案書を読み上げるだけでは内容が分かりにくいとの意見が挙げられたため、今回はスライドを活用することにしました。



執行部のスライドを例に検討します。私たちが悩んでいる内容を一緒に考え、分かりやすく伝えるための発表のポイントをつかみましょう。そして、来週の委員会活動の時間に、各委員長が作成したスライドを委員会ごとに検討してください。

では、執行部の皆さんの提案を受け、今回は「スライドを用いて、各委員会の考えを分かりやすく伝えるための表現の工夫」を学んでいきましょう。ゴールは、発表原稿の内容を、より分かりやすくスライドにまとめることです。



2 学習の見通しをもたせる。

さて、みんなで原稿とスライドを一通り読んでみましたが、執行部の皆さんはスライドⅢをどうまとめるべきか悩んでいるとのことでした。既習事項を振り返り、どのような観点で検討すればよいか確認しましょう。



全校生徒に対し、1年間の委員会活動の総括と来年度への展望を伝えるという、相手意識と目的意識が大切だと思います。また、発表原稿の内容とスライドに表示する情報が合致しているかという観点も必要だと思います。

分かりやすく伝えるためにスライドを使うので、情報量を絞ったり、強調したい部分を目立たせたりするなど、伝えたい内容が明確に伝わるかという観点も大切だと思います。

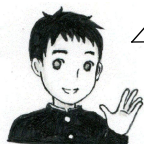


3 スライドⅢの内容を検討させる。

【学習活動】

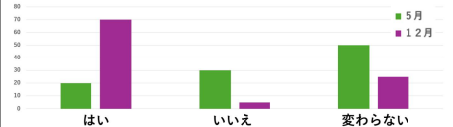
- ・スライドⅢについて、「相手意識」「目的意識」「発表原稿との整合性」「伝えたい内容の明確さ」の観点から、3～4人のグループで改善案を話し合う。
- ・スライドの改善案を、理由を添えてワークシートに記入する。
- ・改善案を共有し、再度検討して手直しする。【「知・技」の評価】

【指導事項を実現していない例】



文字情報が多かったので、質問1の内容をグラフにしました。少しは改善されたような気はしますが、思ったよりグラフが分かりにくいと感じています。質問2の回答についても、どのようにすれば見やすいのかが分からず、文字だけになってしまいました。

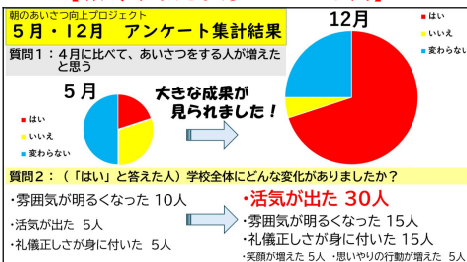
質問1：4月に比べて、挨拶をする人が増えたと思う。



質問2：「はい」と答えた人は、学校全体にどんな変化があったと思いますか。

- | 回答 | 5月 | 12月 |
|--------------|-----|-----|
| ・雰囲気明るくなった | 10人 | 5人 |
| ・礼儀正しさが身に付いた | 5人 | 15人 |
| ・活気が出た | 30人 | 15人 |
| ・礼儀正しさが身に付いた | 15人 | 5人 |
| ・笑顔が増えた | 5人 | 5人 |

【指導事項を実現している例】



執行部が強調して伝えたい内容は、5月と比較してあいさつが大きく向上したことで、そこから得られた成果です。タイトルと質問事項を明示した上で、数値の向上については円グラフで強調しました。また、成果については、回答数が多かったものを大きく目立たせてみました。



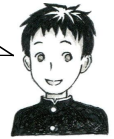
《 第 2 時 》

4 第 1 時で身に付けた知識・技能を確認し、見直しをもって新たな課題に向かわせる。



スライドVについては、執行部でも様々な意見が出されましたがまとまらず、結論には至らなかったため、白紙としています。前回の授業で学んだことを踏まえて、今日は皆さんにスライド案を作成してもらいたいです。

私たちが最も伝えたいのは、発表原稿の囲み部分の内容です。この内容を分かりやすく伝えるにはどうしたらよいか、スライド案の作成をお願いします。どのような工夫をしたことで、どのような効果が期待できると考えて作成したのか、執行部で話し合う際の参考にしますので、スライド案の枠外に記入をお願いします。



では、スライド案を作成する際の条件を整理します。前回の学習を踏まえた上で、(1)発表原稿の囲み部分をスライド案に反映させること。(2)どんな工夫をしたのかを示すこと。(3)その工夫により、どんな効果が期待できるのかを示すこと。この条件によってスライドVを作成することが、今日のゴールです。

5 スライドVの内容を検討させる。

学習活動

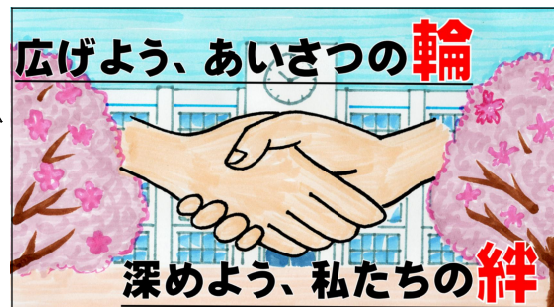
- ・既習事項と条件を踏まえ、個人でスライド案を作成する。
- ・作成したスライド案について、全体で交流する。
- ・交流後、既習事項を踏まえ、発表原稿との整合性、工夫による効果の観点から、作成したスライド案を再度見直し、完成させる。【「思・判・表」の評価】

【指導事項を実現している例】



あいさつで全校生徒の絆を深めたいという執行部の願いを受け、校章を囲んであいさつを交わし合う生徒が、手をつないで輪になっている様子を工夫しました。このスライドから、あいさつで友達とつながり合った経験を多くの生徒が思い出し、さらにあいさつを大切にしようという気持ちを高める効果があると考えました。

【指導事項を実現している例】



まずは、執行部からのメッセージについて輪・絆を強調し、スローガンとして上下に配置しました。その上で、背景は桜に囲まれた校舎、中央には手を取り合っているイラストを配置しました。これらにより、私たち自身の手で、あいさつの絆で結ばれた学校づくりを実現しようというイメージを共有する効果があると考えました。

6 学習の振り返りを記入し、全体で交流させる。



聞き手に分かりやすく伝える上で、スライドを活用することは有効だと感じました。何を一番伝えたいのか明確にすることを第一に、来週の委員会活動の時間、今日の学びを生かして、スライドの内容を検討したいと思います。

ポイント

- ・自分の考えを分かりやすく伝えるために、発表原稿との整合性を図り、一番伝えたいことを明確にさせたり、情報を焦点化して視覚的にも理解しやすいようにさせたりするなど、資料や機器を用いて表現を工夫させる。
- ・生徒に日常の言語生活と結び付けて課題意識をもたせたり、国語の時間の学びを学校生活の様々な場面で発揮させたりするなど、身に付けた力を繰り返し活用させる。

【生徒会執行部の発表原稿とスライド】

生徒会執行部です。これから、生徒会執行部の年間活動報告をします。青森中執行部では、生徒会テーマ「絆」のもと、このような活動を行ってきました。

ここでスライドⅠを提示

それぞれの活動の成果、課題については、生徒朝会で報告したとおりです。そこで今日は、年間を通して行った「朝のあいさつ向上プロジェクト」について報告します。

ここでスライドⅡを提示

このプロジェクトは、4月から3月まで、年間を通して週2回、登校時に、玄関前で行ってきました。始めた頃の4月は、なかなかあいさつを返してくれなかったり、元気がなかったりした人が多かったように感じました。

でも、あいさつ運動を継続するうちに、皆さんの変化を感じるようになりました。その変化とは、あいさつをする人が増えたことです。これは、年2回実施したアンケート結果からも見て取ることができます。

ここでスライドⅢを提示

アンケート結果をご覧ください。質問1について、「あいさつをする人が増えたと思う」と回答した人は、5月に比べて12月が大きく増えました。また、質問2「学校全体に、どんな変化がありましたか」では、活気が出た、雰囲気明るくなった、礼儀正しさが身に付いたという変化を感じたとの回答が多数ありました。このように、皆さんの協力のおかげで、朝のあいさつ向上プロジェクトの成果が明らかになりました。

そこで、来年度もさらにこの活動を発展させ、あいさつの輪で絆を深めたいと考え、今年度の活動を発展させたアイデアを考えましたので紹介します。

ここでスライドⅣを提示

- ①委員会、部活動単位であいさつ運動を行う。
 - ②ポスターやマスコットを作成する。
 - ③「あいさつMVP」を決定し、表彰する。
 - ④地域のあいさつ運動への参加者を募集する。
 - ⑤昼休み、有志が廊下や各教室であいさつ運動を行う。
- みなさん、ご協力をお願いします。

ここでスライドⅤを提示

このように、大きな成果を実感することができた一年でした。あいさつには、学校を大きく変える力があります。

私たち執行部は、これからもあいさつの輪を広げ、一人一人の絆を深めていきたいと思っています。みんなで手を取り合い、よりよい学校づくりを進めていきましょう。

以上で、執行部からの発表を終わります。

〈スライドⅠ〉

青森中学校 生徒会執行部 年間活動報告


生徒会テーマ「絆」

4月	5月	6月	7-8月	9月	10月	11月	12月	1・2月	3月
新入生歓迎PJ	ベル着運動	夏季大会PJ	ゴミゼロ運動	秋季大会PJ	全校合唱PJ	全校レク	思いやり運動	三年生応援PJ	環境整備運動

4月～3月 朝のあいさつ向上プロジェクト

〈スライドⅡ〉

朝のあいさつ向上プロジェクト

期間 4月入学式から3月修了式まで
 時間 週2回 登校時
 内容 玄関前でのあいさつ運動 

年2回アンケートによる実態調査→工夫改善

〈スライドⅢ〉 ※検討中


アンケート結果

質問1
4月に比べて、あいさつする人が増えたと思いますか。
(結果)
5月 はい 20人 いいえ 30人 変わらない 50人
12月 はい 70人 いいえ 5人 変わらない 25人

質問2
質問1で「はい」と答えた人に質問です。学校全体にどんな変化がありましたか。
(結果)
5月 雰囲気明るくなった10人、活気が出た 5人、
礼儀正しさが身に付いた 5人
12月 活気が出た 30人、雰囲気明るくなった15人、
礼儀正しさが身に付いた 15人、笑顔が増えた 5人、
思いやりの行動が増えた5人

〈スライドⅣ〉

来年度のあいさつ運動の内容

①委員会、部活動単位での実施	②ポスターやマスコットを作成
③「あいさつMVP」を表彰	④地域のあいさつ運動への参加
⑤昼休み、廊下や各教室でのあいさつ運動	

〈スライドⅤ〉 ※未定